

修道高等学校入学試験 概要と入学手続き

【2016年度入試結果概要】

◆受検者数・合格者数・合格者平均点・合格最低点（近年5年分）

	2016年度	2015年度	2014年度	2013年度	2012年度
募集定員	約20名	約20名	約20名	約20名	約20名
志願者数	28名	32名	18名	15名	27名
受検者数	21名	26名	13名	12名	21名
合格者数	15名	21名	9名	9名	16名
合格者平均点	180.4	241.1	227.7	150.6	212.9
合格最低点	144	215	204	122	194

◆適性検査科目・時間・配点・受検者平均点・最高点（昨年度比較）

科目	国語	英語	数学	総点
時間（分）	60	60	60	
配点	100	100	100	300
2016年度平均	62.8	57.1	39.3	159.2
2016年度最高	89	83	78	250
2015年度平均	65.0	74.6	90.7	230.3
2015年度最高	83	97	100	270

【2016年度入試に関して】

◆入試結果について

今年度は、昨年度と比べて3教科とも平均点が下がりました。昨年度、平均点が高かったために、今年も易しい問題が出題されるのではないかと考えていた受検生が多かったようです。入試は、人生の重要な関門の一つです。高い意識をもつことではじめて乗り越えられますし、その後の人生につながってきます。

◆志願者数について

昨年度より4名減となりましたが、複数の方に帰国生徒特別選考に応募していただいたことが特筆すべき点でした。

◆合格者数について

合格者は15名で、昨年度より6名減りました。合格した皆さんは、修道のカリキュラムに対応しうると判断されたということです。自分に自信を持つ一方、高校入学後に備えて今の自分の弱点を克服できるよう日々の学習に励んでください。

また、次年度以降、本校の受検をめざす中学生の皆さんは、以下に述べる各教科の詳細も参考に、対策をたててください。

◆各教科の詳細について

* 国語

難易度は標準的でした。評論文の要約問題においては、その文章全体で筆者が何を主張しているかを読み取った上で解答することが求められました。広い範囲を視野に入れて筆者の考えを把握する必要があります。小説を読み解くうえで必須となるのは、場面をとらえることです。このたびの問題では、会話の微妙なやりとりから、また、父娘のふるまいから「お話」を読み解くものでした。

例年やや長めの記述問題を出題しています。ダラダラ書くのではなく、ポイントを押さえて書く練習をしましょう。

漢字の書き取り、言葉・慣用句の意味の習得は、たゆまず継続してほしいと思います。その言葉、概念を知っているということが決定的な明暗を分けることもあります。読書体験を重ねて、しっかり辞書を引く姿勢を大事にしてほしいと思います。

* 英語

長文が3問から2問になったことで、分量的にはやや易しくなったと思います。文法問題、作文は相対的に量が増えましたが、全体的には標準レベルの問題です。文章の流れと大意をつかめているかどうかを問うとともに、中学レベルの語彙、文法を理解し、英語で考えを発信できるかどうかを見る問題でした。

まとまった分量の英語長文を読む練習が必要です。また、物語文などは状況を頭に描きながら読むように努めてください。答案を日本語で表現する際に国語力が問われます。書いた答案を読み直して、おかしい所がないかどうか確認しましょう。英作文では、部分的に合っていても、全体として英文になっていない答案が目立ちました。やさしい例文をたくさん覚えるといいと思います。

来年度以降、本校を受検する皆さんは、中学校で習う内容をしっかり理解しておいてください。重要な項目は何度も出題されてきたので、過去問研究をしておくことをおすすめします。

* 数学

今年度は昨年度に比べて難易度をあげましたが、これは修道高校の授業に対応できる数学力が身につけているかどうかを、より丁寧に確認しようとした結果です。①の小問集合は、昨年度に比べて計算が複雑になりましたが、基本的なものを出题しました。③では、(1)と(2)の具体的な計算をするなかで、数学的な意味を捉えることができるかを試しました。④の(2)は、よく出題される三角形の合同や相似を使わない証明問題でした。

因数分解が完全でなかったり、数値を代入し忘れていたりなどのケアレスミスが目立ちました。問題文の情報を読み取り、それをグラフに表したり、図を書いたりすることができていないのではないかと思われる答案や、証明の基本的な書き方を身につけていないと思われる答案もみられました。

高校で数学の力を伸ばすには、確かな計算力が不可欠です。複雑な計算でも速く確実にこなす計算力を身につけて欲しいと考えます。中学校で学習することを満遍なく

徹底的に理解するだけでなく、十分な演習を積んできて欲しいと思います。しっかりとした演習を積み重ねることで真の数学力が身についていくことになります。

【入学までの手続き概要】

- ① 2016年2月25日（木）15時までに、入学手続き金70,000円を指定の用紙（選考結果通知書とともに発送）により納入してください。
- ② 2016年2月27日（土）は第1回登校日です。保護者同伴のうえ必ずご来校ください。内容は選考結果通知書とともに発送する「手続きのご案内」をご参照ください。当日は9:45に受付を開始します。
- ③ 2016年3月10日（木）までに、パソコンやスマートフォンなどから住所等のデータを入力していただきます。詳細は第1回登校日にてご案内します。
- ④ 2016年3月17日（木）15時までに、入学金及び施設設備資金合計240,000円を指定の用紙（選考結果通知書とともに発送）により納入してください。①および④により、入学手続きが完了となります。
- ⑤ 2016年3月19日（土）は第2回登校日です。保護者同伴のうえ必ずご来校ください。内容は選考結果通知書とともに発送する「手続きのご案内」をご参照ください。当日は13:45に受付を開始します（第1回登校日とは時間帯が異なりますのでご注意ください）。
- ⑥ 2016年4月7日（木）は入学式です。保護者同伴のうえ9:30に集合してください。提出書類などは「手続きのご案内」をご参照ください。

以上